

令和7年度 ゆりのき台小学校学校経営方針

1. 学校経営の基本理念

『豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成』を目指し、義務教育の目的である「各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うこと（教育基本法第5条第2項）」を達成するために、教職員が組織の一員としての自覚と責任と情熱を持ち、児童理解に努め、学校教育目標の具現化に向けて協働して職務に励むとともに、教育課程の円滑な実施、安心・安全の学校づくりにむけて、学校全体での取り組みを推進する。

また、生きる力の基礎となる子どもたちの健やかな「からだ」の育成を重視し“地域とともにある学校づくり”のさらなる充実と児童が豊かなつながりの中で育つ取り組みを進める。

2. 学校教育目標

「 やさしく かしこく たくましく 」

～豊かな自分づくり と 共に生きる人間 の育成～

3. めざす学校の姿

- 子どもが安心して過ごし、自信と意欲をもって学ぶことを楽しめる学校
- 豊かな人間性・創造性を育み、互いを尊重し合い、高め合える学校
- コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域の豊かなつながりの中で子どもが育つ学校

4. めざす子どもの姿

《やさしく》

- 礼儀を大切にし、しっかりあいさつができる子
- 自分、人、ものを大切にし、関わりを持とうとする子

《かしこく》

- 目標にむかって、最後まで粘り強く取り組む子
- 自ら進んで学び、生活の中で活かそうとする子

《たくましく》

- 生活習慣を整え、良い姿勢を意識して活動する子
- 自分の命や体を大切にし、進んで運動する子

5. めざす教師の姿

- 教育者としての使命と責任を自覚し、豊かな人間性の涵養に努め、信頼される教師
- 教育的愛情を持って子どもに接し、内面的理解と信頼関係の構築に努める教師
- 自ら学びを求め続け、仲間と協働して教育実践、課題解決等に真摯に取り組む教師

6. 重点項目

- ①健やかな「からだ」の育成→「身体教育への理解を深め、心と体の一体化を意識した運動をはじめとした日常の教育活動の推進」
- ②確かな学力の育成→「身につけさせたい資質・能力の定着にむけた授業改善、校内研究・研修の充実、ゆりのきスタンダードの定着、ICT機器の効果的な活用」
- ③人権教育・道徳教育の充実→「いじめの未然防止・早期発見・早期対応、不登校対応、道徳性の育成」
- ④社会に開かれた教育課程の実現→「『ゆりのきプラン』による地域とつながる学習・体験的な学びの充実」
- ⑤特別支援教育の充実→「個に応じた指導・支援の充実、児童への理解啓発、保護者との連携、ユニバーサルデザインに配慮した環境づくり・授業づくり、教職員の専門性の向上」
- ⑥GIGAスクール構想に基づく教育の充実→「タブレットPC活用の実践的研究の推進、系統的な情報モラル教育の充実」
- ⑦生活指導の充実→「ゆりのきスタンダードの定着、安全・防犯教育、感染症・熱中症等への対策」
- ⑧学校運営に関する情報発信→「学校評価(児童・保護者・職員アンケート)の実施、学校だより等の発行」
- ⑨家庭・地域との連携・協働→「学校運営協議会を核としたCSの推進と地域の教育力のさらなる活用」